

届出日を記入してください

土地有償譲渡届出書

令和〇〇年〇月〇日

香美市長 依光 晃一郎 様

譲り渡そうとする者	住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) (電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇) 高知県香美市〇〇町〇〇丁目-〇〇
	氏名	高知 一郎 印

公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

1 譲り渡そうとする相手方に関する事項

譲り渡そうとする相手方	住所	高知県香美市〇〇町〇〇丁目-〇〇
	氏名	甲不動産株式会社 代表取締役 香美 太郎

2 土地に関する事項
収まらない場合には、別紙を添付してください

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
香美市〇〇町〇〇丁目-〇〇	宅地	500m ² (550m ²)	地役権設定	平成19年7月3日 送電線の設置	高知県香美市〇〇町〇〇丁目-〇〇 高電力会社 代表取締役 土佐 有子

3 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用 途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該工作物に存する所有権以外の権利		
					種類	内 容	当該権利を有する者の氏名及び住所
香美市〇〇町〇〇丁目-〇〇	住宅	木造2階建	200m ²	〇〇〇〇 香美市〇〇町〇〇丁目-〇〇			

4 譲渡予定価額に関する事項
例: 住宅、事務所、工場等

譲渡予定価額	土地	建築物その他の工作物	合計
	26,300,000円	5,000,000円	

5 その他参考となるべき事項

都市計画道路〇〇〇線 道路予定地

備考

- 記載内容が当該用紙に収まらない場合は、別紙を添付してください
- 「地目」の欄には、田、畠、山林等の地目を記入してください
- 「地積」の欄には、登記簿に登記された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかつて書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 譲り渡そうとする者、譲り渡そうとする相手方、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し、所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 当該土地が法第4条第1項第1号から第5号までのいずれに該当するかが明らかな場合には、「その他参考となるべき事項」の項にその内容を記載すること。

都市計画施設等の名称

して差し支えないものであること。

、その現況を記載すること。

工作物の所有者が届出者と同じ場合は、「届出者と同じ」と記入してください

工作物が無い場合又は、届出者が工作物を撤去する場合は、「該当なし」と記入してください

香美市長 依光 晃一郎 様

申出をする者	住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) (電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇) 高知県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇
	氏名	乙工業株式会社 代表取締役 高知 一郎 印

公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、次のとおり申し出ます。

地番はすべて記入してください。収まらない場合は、別紙を添付してください

1 土地に関する事項

所在及び地番	地	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
香美市〇〇町〇〇丁目〇〇-〇〇〇〇丁目〇〇-〇〇	宅地 雑種地	合計 500m ²	根抵当 権設定	平成20年7月2日 金2,000万	高知県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 丙株式会社 代表取締役 山田 花子

2 当該土地に存する建築物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の 概要	延べ面積	当該工作物の 所有者の氏名 及び住所	当該工作物に存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
香美市〇〇町〇〇丁目〇〇-〇〇	事務所	鉄骨造 3階建	200m ²	〇〇〇〇 香美市〇〇町〇〇丁目〇〇-〇〇	根抵当 権設定	平成20年 7月2日 金2,000 万	高知県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 丙株式会社 代表取締役 山田 花子

3 買取り希望価額

例: 住宅、事務所、工場等

工作物の所有者が申出者と同じ場合は、「申出者と同じ」と記入してください

買取り希望価額	土地	建築物その他の工作物	合計
	26,300,000円	5,000,000円	31,300,000円

4 その他参考となるべき事項

都市計画道路〇〇〇線 道路予定地

工作物が無い場合又は、申出者が工作物を撤去する場合は、「該当なし」と記入してください

備考

都市計画施設等の名称を記入してください

- 記載内容が当該用紙に収まらない場合には、別紙を添付して差し支えないものであること。
- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、登記簿に登記された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかつて書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 申出をする者、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し、所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。